

耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座

Otorhinolaryngology - Head and Neck Surgery

教授	渡辺 行雄	Yukio Watanabe
准教授	將積日出夫	Hideo Shojaku
准教授	中川 肇	Hajime Nakagawa
	(学内併任・経営企画情報部)	
講師	浅井 正嗣	Masatsugu Asai
助教	伏木 宏彰	Hiroaki Fushiki
助教	藤坂実千郎	Michiro Fujisaka
助教	石田 正幸	Masayuki Ishida
助教	高倉 大匡	Hiromasa Takakura
助教	安部 英樹	Hideki Abe
助教	丸山 元祥	Motoyoshi Maruyama
講師(前)	安村佐都紀	Satsuki Yasumura
技術専門職員	武田 精一	Seiichi Takeda

◆ 著 書

- 1) 渡辺行雄：ワレンベルグ症候群。「今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針 第3版」, 疾患篇(4)耳疾患, 194-196, 医学書院, 東京, 2008.
- 2) 渡辺行雄：めまいの病態生理。「医療・基礎・症候の論文集 2009」医療情報科学研究所編, 301-306, メディックメディア, 東京, 2008.
- 3) 渡辺行雄：電気眼振図(ENG)検査の記録法と読み方。「第25回日本めまい平衡医学会医師講習会テキスト」, 85-95, 日本めまい平衡医学会, 京都, 2008.

◆ 原 著

- 1) Umemo K, Hori E, Tsubota M, Shojaku H, Miwa T, Nagagshima Y, Yada Y, Suzuki T, Ono T, Nishijo H.: Effects of direct Cedrol inhalation into the lower airway on autonomic nervous activity in totally laryngectomized subjects. *Br J Clin Pharmacol* 65:188-196, 2008.
- 2) Shojaku H, Watanabe Y, Tsubota M, Katayama N.: Evaluation of the vestibular evoked myogenic potential during parabolic flight in humans. *Exp Brain Res* 187:477-481, 2008.
- 3) Junicho M., Aso S., Fujisaka M., Watanabe Y.: Prognosis of low-tone sudden deafness - does it inevitably progress to Meniere's disease?. *Acta Otolaryngol*, 128: 304-8, 2008.
- 4) Junicho M., Fushiki H., Aso S., Watanabe Y.: Prognostic value of initial electronystagmography findings in idiopathic sudden sensorineural hearing loss without vertigo. *Otol Neurotol*, 29: 905-909, 2008.
- 5) 浅井正嗣：小児良性発作性めまい。小児内科, 40(5): 834-835, 2008.
- 6) 飯村慈朗, 今野渉, 小泉さおり, 安村佐都紀, 浅井正嗣, 平林秀樹, 春名眞一：診断に苦慮した喉頭サルコイドーシスの1例。日本耳鼻咽喉科学会会報 111: 701-704, 2008.
- 7) 市丸智宏浩, 樋口 収, 足立雄一, 浅井正嗣, 川崎一輝：小児における気管・気管支異物の全国調査 - 予防策の推進にむけて - . 日本小児呼吸器疾患学会雑誌, 19: 85-89, 2008.
- 8) 伏木宏彰, 渡辺行雄：注視眼振検査を指標とした末梢前庭障害の病状把握と急性期治療の検討。 *Equilibrium Res.*, 67: 188-193, 2008.

◆ 症例報告

- 1) Tsubota M, Shojaku H, Ishimaru I, Fujisaka M, Watanabe Y.: Mumps virus may damage the vestibular nerve as well as the inner ear. *Acta Otolaryngol (Stokh)* 128: 644-647, 2008.

◆ 総 説

- 1) 渡辺行雄:病態に対応しためまいの治療 - 特に難治症例への対応を中心に - .耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 80(7): 431-442, 2008.
- 2) 渡辺行雄:小児期のメニエール病とめまい疾患について.「健康教室」, 687: 74-76, 東山書房, 東京, 2008.
- 3) 樋口 収, 足立雄一, 浅井正嗣:ピーナッツによる気管・気管支異物.小児外科, 40(11): 1230-1234, 2008.

◆ 学会報告

- 1) Watanabe Y, Fushiki H, Junicho M, Aso S: Vestibular Disorders in Sudden Sensorineural Hearing Loss: Prognostic Value of Initial ENG Findings for Progression to Ménière's Disease. 25th Bárány Society Meeting, 2008, 3, 31-4, 3, Kyoto.
- 2) Shojaku H, Watanabe Y, Tsubota M, Fujisaka M, Kobayashi K, Fushiki H, Yasumura S :Epidemiologic characteristics of definite Meniere' s disease in Japan. 25th Bárány Society Meeting, 2008, 3, 31-4, 3, Kyoto.
- 3) Fushiki H, Watanabe Y: Clinical Course and Determination of Steroid Administration in the Acute Stage of Peripheral Vestibular Disorders: Predictive Value of Nystagmus-observation. 25th Bárány Society Meeting, 2008, 3, 31-4,3, Kyoto.
- 4) Takakura H., Shojaku H., Kobayashi T., Umeno K., Nishijo H. and Watanabe Y.: Cortical Response to Right Caloric Stimulation Detected by Functional Near Infrared Spectroscopy(fNIRS). 25th Barany Society Meeting, 2008, 3, 31-4, 3, Kyoto.
- 5) Tsubota M, Shojaku H, Horie E, Fujisaka M, Hayashi N, Kurimoto M, Hatakeyama N, Yamazaki M, Nishijo H, Ono T, Yamamoto H, Watanabe Y :Effects of vestibular nerve section on sound-evoked myogenic potentials in the sternocleidomastoid muscle of monkeys. 25th Bárány Society Meeting, 2008, 3, 31-4, 3, Kyoto.
- 6) Michiro Fujisaka, Hideo Shojaku, Makiko Junicho, Yukio Watanabe : Transtympanic middle ear overpressure treatment to patients with endolymphatic hydrops. Program of 2008 Nagoya Symposium on Endolymphatic and Perilymphatic Imaging for Management of Inner Ear Diseases, 2008, 11, 19-20, Nagoya.
- 7) 武田精一:耳鼻咽喉科における電子カルテと聴覚検査システムのインターフェースに関する研究.第30回生理学技術研究会, 2008, 2, 14-15, 岡崎.
- 8) 渡辺行雄:体平衡検査のコンピュータ分析ー重心動揺検査/姿勢・運動の三次元画像解析.第24回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 2008, 3, 1, 東京.
- 9) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 上田直子, 武田精一:Microsoft Excelによる体平衡のコンピュータ解析.第24回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 2008, 3, 1, 東京.
- 10) 武田精一, 渡辺行雄:PHP:Hypertext Preprocessorによるオーディオプログラムの作成と応用.第24回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 2008, 3, 1, 東京.
- 11) 上田直子, 渡辺行雄, 浅井正嗣, 武田精一:周波数分析を応用した重心動揺図評価法の検討.第24回耳鼻咽喉科情報処理研究会, 2008, 3, 1, 東京.
- 12) 浅井正嗣, 安村佐都紀, 西田 悠, 渡辺行雄:平衡障害治療効果の体平衡検査による解析.第7回姿勢と歩行研究会, 2008, 3, 29, 東京.
- 13) 石田正幸, 伏木宏彰, 渡辺行雄:当科における慢性硬化性唾液腺炎3症例の検討.第50回日耳鼻富山県地方部会, 2008, 4, 6, 富山.
- 14) 安部英樹, 伏木宏彰, 藤坂実千郎, 安村佐都紀, 浅井正嗣, 將積日出夫, 渡辺行雄, 麻生 伸:人工内耳手術が平衡機能に与える影響.第50回日耳鼻富山県地方部会, 2008, 4, 6, 富山.
- 15) 藤坂実千郎, 將積日出夫, 坪田雅仁, 成瀬陽, 高倉大匡, 渡辺行雄, 丸山元祥, 伊東宗治:頭頸部領域に転移した腎細胞癌の2症例.第26回北陸頭頸部腫瘍研究会, 2008, 4, 18, 金沢.
- 16) 浅井正嗣, 安村佐都紀, 渡辺行雄:足踏運動時の身体各部の動きについて.第17回耳鼻咽喉科リハビリテーション医学研究会, 2008, 4, 19, 東京.
- 17) 將積日出夫, 渡辺行雄, 八木聡明, 高橋正紘, 竹田泰三:厚生労働省前庭機能異常調査研究班によるメニエール病確実例の疫学調査結果.第109回日本耳鼻咽喉科学会, 2008, 5, 15-17, 大阪.
- 18) 伏木宏彰, 渡辺行雄, 石田正幸, 將積日出夫, 浅井正嗣:注視眼振検査を指標とした急性末梢前庭障害の病状予測と急性期治療について.第109回日本耳鼻咽喉科学会, 2008, 5, 15-17, 大阪.
- 19) 十二町真樹子, 伏木宏彰, 藤坂実千郎, 浅井正嗣, 將積日出夫, 渡辺行雄, 麻生 伸, 木村 寛:急性感音難聴の初発例における再発予測診断への取り組み.第109回日本耳鼻咽喉科学会, 2008, 5, 15-17, 大阪.
- 20) 高倉大匡, 伏木宏彰, 渡辺行雄:当科における急性中耳炎に併発した感音難聴症例の検討.第18回北陸耳鼻咽喉科感染症研究会, 2008, 6, 1, 金沢.

- 21) 坪田雅仁, 伏木宏彰, 石田正幸, 西田 悠, 將積日出夫, 渡辺行雄, 福岡順也: 鼻腔・上咽頭に発生した Solitary Fibros Tumor の 2 例. 第 309 回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2008, 6, 1, 金沢.
- 22) 西田 悠*, 藤坂実千郎, 渡辺行雄: 中耳非結核性抗酸菌症の 1 例. 第 309 回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2008, 6, 1, 金沢.
- 23) 浅井正嗣: 姿勢研究のめまい診療へ利用. 日本生理人類学会姿勢研究部会第 1 回研究会, 2008, 6, 6, 大阪.
- 24) 西田 悠*, 伏木宏彰, 丸山元祥, 石田正幸, 渡辺行雄: TS-1 を併用した早期喉頭癌放射線根治症例の検討. 第 32 回日本頭頸部癌学会, 2008, 6, 11-13, 東京.
- 25) 十二町真樹子, 將積日出夫, 藤坂実千郎, 高倉大匡, 渡辺行雄: 難治性内リンパ水腫疾患症例に対する鼓膜マッサージ器を使用した中耳加圧治療. 第 70 回耳鼻咽喉科臨床学会, 2008, 6, 26-28, 長崎.
- 26) 安村佐都紀, 將積日出夫, 和田倫之助, 渡辺行雄: 頭頸部領域に再発を繰り返した眼瞼脂腺癌の 1 例. 第 70 回耳鼻咽喉科臨床学会, 2008, 6, 26-28, 長崎.
- 27) 十二町真樹子, 伏木宏彰, 藤坂実千郎, 金沢祐治, 浅井正嗣, 將積日出夫, 渡辺行雄: 急性低音障害型感音難聴の病態についての一考察. 第 56 回中部地方部会連合会, 2008, 7, 5, 岐阜.
- 28) 安部英樹, 伏木宏彰, 藤坂実千郎, 安村佐都紀, 浅井正嗣, 將積日出夫, 渡辺行雄, 麻生 伸: 人工内耳成人症例の平衡機能評価. 第 56 回中部地方部会連合会, 2008, 7, 5, 岐阜.
- 29) 高倉大匡, 將積日出夫, 浦川 将, 西条寿夫, 渡辺行雄: 全頭型近赤外線分光法で測定した静脈性嗅覚検査による脳血流反応. 日本味と匂い学会第 42 回大会, 2008, 9, 17-20, 富山.
- 30) 丸山元祥, 浅井正嗣, 安部英樹, 渡辺行雄, 安村佐都紀: 喉頭神経鞘腫の 1 例. 第 310 回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2008, 9, 7, 金沢.
- 31) 阿部秀晴, 小林健二, 丸山元祥, 安部英樹, 高倉大匡, 石田正幸, 伏木宏彰, 將積日出夫, 渡辺行雄, 西方 学: 再発・進行頭頸部腫瘍症例に対するサイバーナイフ治療の経験. 第 310 回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2008, 9, 7, 金沢.
- 32) 武田精一: 電子カルテ連携型耳鼻咽喉科検査部門サーバーの開発—聴覚検査を中心に—. 平成 20 年度機器・分析技術研究会 in 四国・松山, 2008, 9, 25-26, 松山.
- 33) 藤坂実千郎, 武田精一, 十二町真樹子, 高倉大匡, 渡辺行雄: コエンザイム Q10 長期大量投与が難聴・インスリン分泌能改善に有効であったミトコンドリア DNA3243 変異の一例. 第 53 回日本聴覚医学会, 2008, 10, 2-3, 東京.
- 34) 武田精一, 藤坂実千郎, 伏木宏彰, 十二町真樹子, 高倉大匡, 渡辺行雄, 麻生 伸: 刺激パルス幅の増大により聴感上ラウドネスを得ることができた内耳奇形の一症例. 第 53 回日本聴覚医学会, 2008, 10, 2-3, 東京.
- 35) 安村佐都紀, 渡辺行雄, 將積日出夫, 藤坂実千郎, 十二町真樹子: 群発化したメニエール病発作例に対する苓桂朮甘湯の効果. 第 24 回日本耳鼻咽喉科漢方研究会, 2008, 10, 4, 東京.
- 36) 高倉大匡, 伏木宏彰, 藤坂実千郎, 安村佐都紀, 渡辺行雄: 感音難聴を併発した急性中耳炎症例の検討. 第 18 回日本耳科学会, 2008, 10, 16-18, 神戸.
- 37) 西田 悠*, 藤坂実千郎, 渡辺行雄: 中耳非結核性抗酸菌症の 1 例. 第 18 回日本耳科学会, 2008, 10, 16-18, 神戸.
- 38) 金沢祐治, 伏木宏彰, 十二町真樹子, 藤坂実千郎, 浅井正嗣, 將積日出夫, 渡辺行雄: 蝸電図と自発眼振検査を用いた低音障害型急性感音難聴の再発予測に関する検討. 第 18 回日本耳科学会, 2008, 10, 16-18, 神戸.
- 39) 渡辺行雄, 十二町真樹子, 將積日出夫: 鼓膜マッサージ器がメニエール病に対する中耳加圧治療装置となり得る可能性の検討. 第 67 回日本めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.
- 40) 將積日出夫, 十二町真樹子, 丸山元祥, 安村佐都紀, 坪田雅仁, 藤坂実千郎, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 難治性内リンパ水腫疾患に対する中耳加圧療法の長期成績. 第 67 回日本めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.
- 41) 浅井正嗣, 上田直子, 渡辺行雄: 足踏運動時の頭・大転子の左右傾斜について. 第 67 回日本めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.
- 42) 伏木宏彰, 十二町真樹子, 浅井正嗣, 將積日出夫, 渡辺行雄: 低音障害型急性感音難聴の予後予測における前庭所見の有用性. 第 67 回めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.
- 43) 石田正幸, 伏木宏彰, 小林健二, 小林美幸, 伊東宗治, 浅井正嗣, 將積日出夫, 渡辺行雄: 注視眼振検査からみた末梢前庭障害症例の検討. 第 67 回めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.
- 44) 高倉大匡, 將積日出夫, 梅野克身, 西条寿夫, 渡辺行雄: カロリック前庭刺激中の脳波解析. 第 67 回めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.
- 45) 坪田雅仁, 將積日出夫, 安村佐都紀, 渡辺行雄, 片山直美: 放物線飛行中の VEMP の左右差と自律神経症状との関係. 第 67 回めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.

- 46) 上田直子, 浅井正嗣, 渡辺行雄: 小児の平衡機能検査施行例の検討. 第 67 回めまい平衡医学会, 2008, 10, 29-31, 秋田.
- 47) 藤坂実千郎, 将積日出夫, 高倉大匡, 金沢佑治, 渡辺行雄: ナビゲーションシステム (Vector Vision) が有用であった術後性上顎嚢胞の一例. 第 10 回耳鼻咽喉科ナビゲーション研究会 (手術支援システム研究会), 2008, 11, 8, 東京.
- 48) 武田精一, 中川 肇, 渡辺行雄: 電子カルテ連携型耳鼻咽喉科部門システムの開発. 第 28 回医療情報学連合大会, 2008, 11, 23-25, 横浜.
- 49) 丸山元祥, 浅井正嗣, 安部英樹, 渡辺行雄: 喉頭アミロイドーシスの 1 例. 第 51 回日耳鼻富山県地方部会, 2008, 11, 30, 富山.
- 50) 西田 悠*, 伏木宏彰, 石田正幸, 高倉大匡, 阿部秀晴, 金沢佑治, 成瀬陽, 安村佐都紀, 渡辺行雄: IgA 腎症患者に対する扁桃摘出術とステロイドパルス併用療法の検討. 第 51 回日耳鼻富山県地方部会, 2008, 11, 30, 富山.
- 51) 渡辺行雄, 将積日出夫, 伏木宏彰, 阿部秀晴, 小林健二, 丸山元祥, 安部英樹, 高倉大匡, 石田正幸, 西方 学: 再発・進行頭頸部腫瘍に対するサイバーナイフ治療の経験. 日耳鼻新潟県地方部会, 2008, 12, 6, 新潟.
- 52) 安村佐都紀, 渡辺行雄, 将積日出夫, 藤坂実千郎, 十二町真樹子: 群発化したメニエール病発作例に対する苓桂朮甘湯の効果. 第 19 回北陸耳鼻咽喉科漢方研究会, 2008, 12, 7, 金沢.
- 53) 十二町真樹子, 将積日出夫, 藤坂実千郎, 高倉大匡, 渡辺行雄: 難治性内リンパ水腫疾患症例に対する鼓膜マッサージ器を使用した治療経験. 第 311 回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2008, 12, 7, 金沢.
- 54) 疾患症例に対する鼓膜マッサージ器を使用した治療経験. 第 311 回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2008, 12, 7, 金沢.
- 55) 安部英樹, 浅井正嗣, 丸山元祥, 藤坂実千郎, 高倉大匡, 西田悠, 成瀬陽, 渡辺行雄: 喉頭気管分離術を施行した小児症例の検討. 第 311 回日耳鼻北陸地方部会連合会, 2008, 12, 7, 金沢.

◆ その他

- 1) 渡辺行雄: メニエール病・遅発性内リンパ水腫の疫学・臨床的調査研究, 急性感音難聴の予後予測と前庭障害の関係, 前庭障害による難治性体平衡障害に対する治療. 厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 分担研究報告書, 「厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 前庭機能異常に関する調査研究平成 19 年度総括・分担研究報告書」47-50, 2008.
- 2) 渡辺行雄, 将積日出夫, 池園哲郎, 八木聡明, 伊藤壽一, 土井勝美, 久保 武, 鈴木 衛, 高橋正紘, 工田昌也, 竹田泰三, 武田憲昭, 古屋信彦, 山下裕司: 前庭機能異常調査研究班を対象とした遅発性内リンパ水腫の疫学, 臨床的調査結果. 「厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 前庭機能異常に関する調査研究平成 19 年度総括・分担研究報告書」127-130, 2008.
- 3) 渡辺行雄, 将積日出夫, 八木聡明, 池園哲郎, 高橋正紘, 伊藤壽一, 久保 武, 鈴木 衛, 工田昌也, 武田憲昭, 古屋信彦, 山下裕司: 厚生労働省前庭機能異常調査研究班によるメニエール病確実例の疫学調査結果. 「厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 前庭機能異常に関する調査研究平成 19 年度総括・分担研究報告書」131-133, 2008.
- 4) 伏木宏彰, 渡辺行雄, 十二町真樹子, 藤坂実千郎, 浅井正嗣, 将積日出夫: 前庭所見からみた急性感音難聴の予後予測の検討: 「厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 前庭機能異常に関する調査研究平成 19 年度総括・分担研究報告書」159-164, 2008.
- 5) 浅井正嗣, 安村佐都紀, 西田 悠, 渡辺行雄: 高齢者難治性めまい平衡障害に対する治療の経験厚生労働省前庭機能異常調査研究班によるメニエール病確実例の疫学調査結果. 「厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 前庭機能異常に関する調査研究平成 19 年度総括・分担研究報告書」184-186, 2008.
- 6) 渡辺行雄: 体のバランスとめまい. 第 53 回耳の日公開講座, 2008, 3, 9, 富山.
- 7) 安村佐都紀: 物を飲み込む仕組みについて. 第 53 回耳の日公開講座, 2008, 3, 9, 富山.
- 8) 小林健二: 鰓性癌と考えられた頸部腫瘍症例. 第 24 回上越耳鼻科臨床検討会 (久比岐会), 2008, 3, 18, 上越.
- 9) 武田精一: 人工内耳のマッピングについて. 第 220 回富山県聴覚障害者研究会, 2008, 4, 23, 富山.
- 10) 渡辺行雄: 発声の機構と生理. 第 221 回富山県聴覚障害者研究会, 2008, 5, 21, 富山.
- 11) 将積日出夫: CT・MRI 造影検査の問診のあり方について. 第 17 回インシデント事例検討会, 2008, 6, 23, 富山.
- 12) 渡辺行雄: 電気眼振図 (ENG) 検査の記録法と読み方. 第 25 回日本めまい平衡医学会医師講習会, 2008, 7, 4, 東京.
- 13) 藤坂実千郎: 耳疾患と中耳手術について. 日本補聴器販売店協会北陸信越支部研修会, 2008, 7, 新潟.
- 14) 浅井正嗣: 小児良性発作性めまいについて. 第 40 回富山県耳鼻咽喉科臨床研究会教育研修, 2008, 7, 24, 富山.
- 15) 藤坂実千郎: 人工内耳について. 高岡ろう学校障害種別研修会, 2008, 8, 富山.

- 16) 渡辺行雄：耳石機能の左右差が放物線飛行時の自律神経症状（宇宙酔い症状）に及ぼす影響．宇宙環境利用に関する地上公募研究平成 19 年度終了テーマ最終評価パネルレビュー，2008, 8, 22, 東京.
- 17) 武田精一，藤坂実千郎：小児人工内耳でラウドネス獲得に苦慮した内耳奇形の一症例．第 8 回北陸言語聴覚学術集会，2008, 10, 5, 富山.
- 18) 伏木宏彰：急性低音障害型感音難聴の再発予測－前庭系からのアプローチ．中越耳鼻科懇話会特別講演，2008, 10, 24, 長岡.
- 19) 安部英樹：小児の喉頭気管分離術について．第 41 回富山県耳鼻咽喉科臨床研究会教育研修，2008, 11, 6, 富山.